

経済学部 単位確認表

経営学科 2020年度以降入学 用

卒業に必要な単位を自分で確認しよう！

毎年、勘違い・登録ミスなどで単位が不足し、卒業できない人がいます。この確認表で卒業に必要な単位を計算し、履修・登録に活用してください。

「履修の手引き」に、正確な内容が詳しく書いてあります。わからない時は遠慮せず先生や教育推進課カウンターで質問してください。

□単位確認表について

右表の修得単位欄の二重線枠は、成績通知書の単位修得状況の修得単位に対応しています。一重線枠は成績通知書を参考に記入してください。

□卒業に必要な単位を確かめるポイント

- 1 必修科目をすべて修得しているか
 - 2 選択必修科目の合計単位数は十分か
 - 3 各科目の総数は十分か
 - 4 一般教育科目、専門教育科目の総数は十分か
 - 5 全科目の総数は十分か
- 以上をすべて満たしていないと卒業できません。

□履修登録の目安

- 1 必修科目を優先する。
- 2 一般教育科目はなるべく早め(1・2年)に履修する。
- 3 科目ごとに必要な合計単位数に注意する。

□履修登録の注意

- 1 開講時期に注意。前期・後期、隔年などがある。必修科目を優先し、早めに履修すること。
- 2 時間割のローマ数字「i, ii, iii, iv」は、履修できるようになる年次。上級生でも受講できる。
- 3 時間割表には、記号などの注意事項が書いてある。
- 4 ★は専門科目必修科目。●は専門科目選択必修科目。
- 5 専門科目、専門関連科目の違いに注意。
「E」経済学科専門科目、「e」経済学科専門関連科目
「B」経営学科専門科目、「b」経営学科専門関連科目
- 6 1～3年生は年間登録単位数が50単位未満。
集中講義の単位数は、登録単位数制限に含まない。
集中講義の履修登録期間は通常の講義と同じ。
4年生には登録単位数制限がない。

※ 専門科目の必修科目である演習Ⅰ・Ⅱと卒業論文(各4単位)は、それぞれを6単位分の専門科目で振り替えることができます。この履修の組み合わせにより、必要となる合計単位数が下の表のように変わります。詳しくは「履修の手引」を参照して下さい。

履修パターン	A全履修	B演習Ⅰ・Ⅱ	C演習Ⅰ	D未履修
卒業必要単位	134以上	136以上	138以上	140以上
専門教育科目	78以上	80以上	82以上	84以上
専門科目	68以上	70以上	72以上	74以上
必修科目	18	14	10	6

(履修パターンのA, B, C, Dは成績通知書を参考)

注意：間違いなどがあった場合は、修正箇所を掲示します。忘れずに確認してください。(2022年10月版)

経営学科 (2020年度以降入学用)

		必要単位	修得単位	登録単位
一般・専門 総数		134～140以上※		
一般教育科目 総数		40以上		
基礎科目 総数		15以上		
ゼミ	導入ゼミ	1		
	教養ゼミ	0・1		
外国語		8以上		
	内 英語Ⅰ	1		
	内 英語Ⅱa/b	1以上		
体育	体育実技Ⅰ	1		
	体育実技Ⅱ・Ⅲ	0～2		
情報	情報科学Ⅰ以外	1～4		
	情報科学Ⅰ	1		
日本語(留学生のみ)		0～2		
自由科目				
A群		10以上		
	内「V福井と地域社会」	2以上		
B・C群				
		必要単位	修得単位	登録単位
専門教育科目 総数		78～84以上※		
専門科目 総数		68～74以上※		
必修科目★ 総数		18～6以上※		
	経営学総論Ⅰ	2		
	基礎ゼミ	2		
	外書講読Ⅰ	2		
	演習Ⅰ	4・0※		
	演習Ⅱ	4・0※		
	卒業論文	4・0※		
選択必修科目● 総数		16以上		
	経営学総論Ⅱ	0・2		
	企業論	0・4		
	統計学	0・2		
	簿記原理	0・4		
	マクロ経済学Ⅰ	0・2		
	マクロ経済学Ⅱ	0・2		
	ミクロ経済学Ⅰ	0・2		
	ミクロ経済学Ⅱ	0・2		
	経営戦略論Ⅰ	0・2		
	経営戦略論Ⅱ	0・2		
	人的資源管理論Ⅰ	0・2		
	人的資源管理論Ⅱ	0・2		
	経営財務論	0・4		
その他専門科目				
専門関連科目 総数		10以上		

成績通知書を確認して修得単位を記入↑ ↑
 今期登録する単位を考えて記入